



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を聞いて原子爆弾という兵器はとても恐ろしいと思いました。広島(長崎)が原爆を受けて多くの被爆者や死者数が出ることは僕は悲しく死亡率が広島市の方の5人に2人が亡くなり40%とは少し高いと知りました。「リトルボーイ」が長さが3.12m・重さ4tの原爆を広島に投下したことがわかる、それと同じように長崎にも原爆を落としたことが悲慘に感じました。真空地帯に空気がなくなり、雲がどんどん上に行き、その雲「原爆雲」になることがおどろきました。原子爆弾の表面は100万℃で太陽の表面は6000℃で温度が上がるということが初めて知り、地面につくまで3000℃近く熱いということが分かりました。建物がこんな風に壊れるほどの大きな原爆がある、たことを知り、衝撃波の速さが速いと思いました。B29爆撃機、エノラ・ゲイはお母さんの名前から付けられたことが疑問に思っていました。けれども原爆先生の話を聞いて、分かったことや、もっと知りたいことなどがあり、原子爆弾をもっと勉強をし、歴史をインターネットで調べていきたいです。特別授業をしていただき、本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今まで、原爆に興味がなかったんですが、原爆先生のお話を聞いて、すごく原爆に興味をもちました。お話のとちゅうで身ぶり手ぶりを入れたり、急に静かになって私達にきんちょう感をあたえていて、とても話が分かりやすかったです。また、一番最初に思った事は、何があっても戦争は絶対にしてはいけないものだと思います。戦争は、国と国での争いで何の罪もないまでが巻きこまれて、その国をめちゃくちゃにしてしまう事です。原爆先生のお父さんは本当につらかったと思います。その時の匂いや感覚、見た景色、原爆の恐ろしさなどの体験した人ばかり分からないものがたくさんあると思います。戦争が終わってから、その当時の様子を伝えられる人がものすごく減ってきているなか、私達は原爆の恐ろしさを知る事ができて良かったです。とても感動しました。特別授業をしてくださってありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の原火暴の話をお聞きして、原爆投下がどれだけつらく、痛く、悲しい出来事だったか知る事が出来ました。お話を聞きながら思った事が、もしもその時代、その日を生きていたら、と、思いました。さらに、あんなしゅんの光で、何もかもが消えてしまうのはおろしいと思いました。原火暴一つで、広島中が火葬かれましたのは、とてもおどろきました。原火暴ドームが世界遺産になったり、この様な特別授業があつたりと、いろいろな方法で後世代にこの出来事が伝えられています。なので、自分もいろいろな人に、この出来事を知って欲しいと思います。今回の授業を通して、この様な事に対して、とても興味をもちました。原火暴や、そのころの様子などを知ってみたいと思いました。なのでいろいろな事を言わせて、今日教えていただいた事以外の事も知ってみたいと思います。この授業は、とても勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕が一番びっくりしたのは広島に投下された原爆「リトルボーイ」の重さと威力と衝撃波の速さにびっくりしました。まず重さのところがびっくりしたのかというと、「リトルボーイ」という名前なのに重さが4トンもあるなんてびっくりしました。威力は、原爆がばくはつする威力(熱)が太陽が約600m近づいたと同じぐらいだから原爆にあたる人はあんなにかわいそうな姿になってしまふんだと分かった。一番びっくりしたのは衝撃波の速さで、毎秒440mで音速は毎秒340mで音速に勝つた物を聞いたのは初めてでびっくりしました。そして聞いて原爆を体験したお父さんがすごく怖い体験して自分か体験したら怖くて想像もできません。これからは、自分が今生きているから感謝したいと思った。すごく色々な事を勉強になりました。きょうなお時間ありがとうございました。二度と争いがおこらない平和な世の中になんせ世の中になてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この特別授業はどのような授業なんだろうと、思い少し緊張しながら原爆先生のお話を聞きました。原子爆弾については、多少知ってはいましたがまさかこんなにひどいとは思いませんでした。多くの人が苦み、恐怖にかられていたと思うと胸が苦しくなりました。この感情を忘れずに私は次の世代に伝えていきたいです。また原子爆弾の恐ろしさ、平和というのがどれだけよいことなのかも、伝えたいです。今日の特別授業で聞いた話の中には、「皮膚がはがれ落ちる」と言っていました。私はそれを想像するだけで怖いという感情でいっぱいになりました。もう一度とこんなことはおきてほしくありません。でも父から聞きました。それは、私が「どうしてアメリカと日本は戦争したの」と父に聞きました。すると、父は、「日本から宣戦布告して戦争が起きたんだよ」と言いました。この話を聞いて、原子爆弾を落したアメリカも悪いのですが、先制攻撃し戦争を仕掛けた日本も悪くアメリカだけが悪いとはいえません。もしアメリカに宣戦布告をしなければ原子爆弾は投下されなかったと考えると、とても残念な気持ちになります。それでも、アメリカ傾りもやりすぎな気がしました。今日は原爆先生のお話を聞いて広島に行きたいと強く思いました。(今、家族で検討中です) 本当にありがとうございました。



原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1はくは原火暴先生の^言話を聞いて原火暴についての知^識識が深まりました。もともと原火暴というものに興味があり、「はたしのアツ」などの作品を言^ききんていたので、知っている内容ばかりではないかと思^っっていたのですが、先生の^言話を聞いてみると、知らない内容がたくさんあり、1はくが知^っていたのはほんの一部だったんだと思^いました。なかでも印象に残^ったのは、落とそうとしていた場所の^言話と原火暴の熱さの^言話です。いかにためすのに最適なのは京都だったけれど、そこには、大切な文化財がたくさんあったため、最終的には京都はやめた話はおどろきました。また、^熱丸^いさの^言話では中心部は100万℃あり、表面だけでも7000℃あるのはすごいい思^いました。そんなものをどうつくったのかに気になりました。そして、原火暴先生が^言話さなかつたことで、気になることかできました。それは、原火暴をつくるためにかかたお金についてです。先生のおか^りで、色々^とあたらしいき^もんを見^つけ^ることかできました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

自分は今回のことで初めて知ったことがいっぱいありました。初めて知ったことでおどろいたこともありました。一つは原爆の「リトルボーイ」です。おどろいた理由は表面温度のことです。クイズで太陽の表面は6000度です。それに対して「リトルボーイ」の表面温度は7000度です。それが上空600mまで接近してた、といことは自分が想像するよりもはるかに熱いと思います。こんなことがあったなんてこわいという気持ちもあるけどおどろきも多かったです。

亡くなった人は14万人で広島市の人口の40パーセントです。だから自分はこういうことが起こらない日本の日本国憲法があって良かったです。これからもこのような原爆を落とさないでほしいし、そもそも作らないでほしいです。日本と他の国で戦争や争いをなくしたいことはわめてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、原爆のおそろしさと、命の尊さを学びました。原爆は、太陽の表面温度を超えるので、外にいる人はすぐに死んでしまったことを知りました。そこで一番印象的だったのは、ビルが開くのを待っている人が炭となってしまったことです。影のようで、何とも言えない感情を感じました。今まで、社会の授業で原爆について調べてきたけれど知らなかったことがいっぱい、いい学習になりました。義三さんの物語では、御幸橋での出来事が心に残りました。女の人のふくらはぎにうじ虫がいたと聞いて、背筋がぞとしました。そして、弟さんが亡くなったとして、心が痛みました。でも、本当に体験したら、もつらいのだと、想像を絶するのだと、義三さんの最後のヒテツオメッセージで感じました。そして私は、命は尊いものだから、大身に生きていこうと決意しました。池田さん 特別授業ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生の話を聞かせていただき改めて
広島原爆の恐ろしい悲惨さが分かりました。
そして、原爆が投下される前にどのような事か
あったのか話を聞いて分かりました。
これから、原爆の時の話を聞き、そこにいたときの
辛さ・こわさもあると思いたいから話を聞かせて
いただきました。そして、ビデオを見たいし、しんじくして
人が死んでしまったり、衝撃波により体が
ぼろぼろになつたものがあり、原火暴はほんとに
こわい物だと当時の人は思っていたと
思います。それから父と行った広島平和記念
資料館を見に行つた話をきく人形を
見たときに「きれい」といっていたのを聞き本当に
見ていたものとはとても比べものにならない物だと
感じました。そして原爆はこれからもなくしてこのよう
なことを二度とおこさないことが自分達
ができることだと、原火暴先生の話をきき思
いました。今回は本当にありがとうございました。
またこのような機会があったら行ってみたいで



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴は授業だけだとまが分からない所があるけど、原火暴先生の授業を受けると、色々な事がある、たなんて知りませんでした。原火暴先生のお父様は17才で戦争に行き、死体をもやししたりして、色々な事をやりとげたなんてお父様はあづくぼくはか、こおくて、勇かんで、すごいと思いました。

原火暴にはあんなに深いことがぼくは知りませんでした。

原火暴先生のお父様は本部から、色々な事を言われとても苦ろうされたと思います。ぼんとは、すごい人だなと思いました。

原火暴先生のお話すごく感動しました。特にお父様のお話は「生々しくて」というところか本当に受けました。今日は原火暴のことについて色々教えてもらってありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて、原爆についていろいろなことが分かりました。原爆の熱さや衝撃波の話聞いて、威力が本当にすごいのだということが分かり、おどろきました。原爆を落とす人たちも、しつかりといろいろなことを考えて落としているんだなと思いました。原爆の投下によって、たくさんの人たちが亡くなってしまったのは、本当に悲しいけれど、休まずに戦った人たちは、もっと苦しんだのだらうなと思いました。なので、とても苦しんだ中で自分ができるところを兵隊さんは、本当にすごいなと思っています。太陽よりも熱いものが近くに落ちてきたらと思うと、本当にこわいと思うのに、そんなことが本当にあったなんて、とても受けとめることが出来ず、たてず。原爆先生は、原爆が落ちてきたときなどの音の表現をして下さったりなど、話すときも工夫をしてくれて、分かりやすかったです。話を聞いて、「7000℃の少年」の意味を理解することが出来ました。原爆先生、授業をして下さり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原火暴先生へ

1/10の先生の話を聞いてとても感どうしたり、共感などしました。お父さんの「1000℃の少年」を聞いて一番こわかったのは、原爆で手の皮がテロ^ロと出てくるのを聞いてやはり原火暴はこわいなと思いました。

広島原火暴の展示会で人形の皮が
出ているのを見て、ゾッとしました。でもお父さんの「きれいすぎる」という言葉を聞いて実物(当時)はもっとひどい状態だったのだと思います。お父さんの「テオ」を見てどれだけ苦しかったり、きつかったりしたのかがよく分かります。候^補①になったのが広島だなんて不思議に思います。先生から聞いた話は心にしっかりと受けてめています。聞いた話は絶対に忘れません。これからもがんばって下さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、ありがとうございます。

原子爆弾について、前調べたけれど、今回は、調べられなかったこと知らなかったことが聞けて良かったです。

とくに私がおどろいた話は2つあります。

1つ目は、池田さんのお父さんは17さいで、軍の班長として軍のみんなに指示などをするたふ人で、すごいと思いました。

2つ目は、広島にいた人々は、原爆が落ちてきた時人々は、太陽よりもあつい光を、浴びたと聞いた時、ゾゾッと背中におかかんが走りました。けれど私は、このお話を聞いて、きょうなお話が聞けたな〜と、今はとても、

まんぞくしています。このお話を聞けたのも池田さんのおかげです。そして、今日はこのつづきが血小学校に来てくださり、とても感謝しています。本当にありがとうございます。きょうなお話が聞けて、良かったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて思ったことは原子爆弾はとてもこわくて痛いものだという事です。とくにこわいと思ったことは人が真黒になってしまっていたというところです。何よりひどいのは一般人までまきこまれたことです。軍人がたくさんいるきちや支部なら分かりますが、おらて人がたくさんいるところに落とすなんてとてもひどいと思います。この話を聞いてあらためて原子爆弾のこわさやせいさむさを感じました。なので、原子爆弾なんていうものは、なくなればいいと思いました。ですが、日本は今アメリカの持っている原子爆弾にまもられている状態なのでとてもむずかしいと思います。それでも少くらは少なくともなくなればいいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/10 (木)

社会の勉強を通してこの特別授業で、いっ
ぱい知れたことがあります。すこわいと思
たことがいくつかあります。約、4七もの、
ばくだんも、つんだ、飛行機がいくつも、
日本に来て、1つの町、1つの県をはかいし、24万
人もの、きせい者を出したことです。1つの県、
以外にも、小倉、長崎、にも、その、原子ばく
だんがおとされたので、とてもおそろしく、
思いました。17000℃、100万℃、太陽より
も熱い温度、それが、広島、小倉、長崎に
おちて、人がけむりのように、しょうめつして、本
当にこわく、思いました。実際に、体験
した人は、本当に、おそろしく、こわい思いを
したと思います。池田義三さんは、兵隊
として、よくがんばったなと思うくらい、かん
しんしました。今日、この、原子ばくだんの
ことについて、たくさん、のことを、知
れて、良かったと思います。これから、この、
原子ばくだんのこと、この出き事を忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回の授業で原爆のおそろしさが伝わってきました。

そのおそろしさは、特に3つあり、1つ目は、広島に投下された原爆の「リトルボーイ」です。なぜなら、「リトルボーイ」は、重さが約4tもあり長さが3.12mという重く、大きい原爆がいきなりおそってきて、にげようとしてもにげられないとても怖い物だからです。

2つ目は、衝撃波の速さです。なぜなら、この原爆は、毎秒440mで強いしゅうけきがおそってくるからです。

3つ目は、原爆で亡くなった人の人数です。元々広島市の人口は、35万人で被爆にあつた方が24万人、亡くなった方が14万人で死亡率が40%で5人に2人が亡くなったことになりました。他にも原爆には、数えきれないほどおそろしいことがありました。原爆先生の特別授業で原爆についてとても知ることができました。原爆先生ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/10

今日は本当にありがとうございました。今回の特別授業で原子力爆弾そして戦争の恐ろしさを改めて知ることができました。ぼく達は二学期に戦争原爆を調べました。その際に原爆の怖さについて知れたのですが今日の特別授業で原爆の大きさが原爆の落ちる前と後、被害などを知って原爆はあってはならない物だと思いました。一番印象に残っているのは被爆者の様子で熱で皮膚がはがれていたりと内臓が焼け焦げていたり。話を聞いたり動画を見たりして原爆は一瞬で多くの人の命を奪ってしまふということが分かりました。ぼくは原爆先生のような原爆のことを体験した人の息子さんなどが特別授業を各地で行って原爆の恐ろしさを後世に伝えていくことで戦争、原爆を無くしていけると思いました。今日はぼく達のために特別授業をして下さってありがとうございました。義三さんも体験談をしてくれてありがとうございました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業をきいて、原爆が
広島に落とされた直後は一瞬で地が
変わった事が先生のお話やビデオを見て
分かりました。
資料を見ながら先生がお話してくれた
中で一番驚いたのは、「熱線」、「衝撃波」、
「放射線」の部分で、爆発したときの温度は
7000℃で、太陽は6000℃という...。太陽が
近づいてきているみたいなものなので
すごく驚きました。そして、初めて
知ったことは、候補になった都市で
はじめから、広島と長崎に確定しているのか
と思ったけど、何個か候補があるのは
初めて知りました。社会で原爆ドーム
の事について勉強したけど、細かい
事は知らなかったもので、知れて
よかったです。たくさんはじめて知った
ことがあったので話を教えてくれて
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾投下都市の条件があったことは初めて知りました。原子爆弾でふつうの建物や鉄などは、こわされたり水分が蒸発してしまっただのにコンクリートは残っていると知っておどろいたし、コンクリートはすごいと思いました。原子爆弾の死亡率が40%で、被爆者数もとても多くて、原子爆弾がおそろしいということでは分かっていたけれどとてもおそろしいということが分かりました。しょうげき波の速さが毎秒440mもあって音速の毎秒340mよりも速くてどのくらい速いのか分からなかったです。原子爆弾は47mもあって、長さが3.12mもあって、重くて長いのになぜ「リトルボイ」という名前なのかかなぞでした。原子爆弾がくるくると回りながら落ちていたことは初めて知りました。「7000人の少年」というタイトルを聞いて少年が7000人になったのかと思ったけど原子爆弾が7000人ということになりました。授業をしてくれてありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

社会の授業などで原爆のことなどは習いましたか、ここまでくわしくは知りませんでした。話を聞いてより、原爆の怖さ、今の日本のありがたさが分かりました。先生が糸田かい所まで教えて下さり、よく分かりました。爆発直後の現象三つ熱線、衝撃波、放射線の事について分かりやすいものに例えて下さり、そのときのしゅうきょうもよく分かりました。話を聞いていてすごく苦しく、悲しくなりました。私が一番衝撃を受けて、心に残ったものは先生がお父さんと広島資料館に行、たときのお父さんの一言です。「きれいすぎる。」この一言を聞いて「今、自分が見ていた写真よりひどい光景だったんだ。」と一番衝撃を受けました。動画で先生のお父さんが泣きながら話していて、すごくつらくなりました。もう二度とこのようなことが起こってほしくないです。日本だけでなく世界でも起こらないでほしいです。今日は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/10

ぼくは今日、原爆先生の授業を受けて
改めて原爆のおそろしさを知ることが
できました。なぜなら被爆者の様子、
空やまわりの様子などを聞いてぼくの想像
を越えるあまりにも悲惨な状況に言葉も
ありませんでした。他にも放射線の影響^{影響}
で起こる原爆病のおそろしさや原爆
の威力を初めて知ったのでとても
おどろきました。

授業を受けるときに資料があった
のでとても分かりやすかったです。

原爆や戦争のある時代に比べたら、
今は平和でおだやかな生活ができ
いることに感謝したいと思いました。

今回の授業を受け学んだことがたくさ
んあるので、もっと戦争のことについて
知らなくてはならないと思いました。

今回は、特別授業をしてく
ださりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことについては、授業で習っていたので少しは知っていましたが、先生のお話を聞くことにより、よりくわしく、そしてとても深く学ぶことができましたと思います。ぼくは、4年ほど前長崎の原爆資料館に行ったことがあり、この原爆についてのおそろしさなども学びました。しかし、もっともっと深くまで、おそろしさやこわさがあるということも思いました。そしてこの日なにかあったか、矢張りことが大切だと思っ、次の世代へ教えていく番である、そう考えていました。原爆の仕組み、原爆を受けておこる、悲しみも分かりました。この授業を通して、原爆のおそろしさや仕組み、そして悲しさなど、さまざまなことを学ぶことができました。今が平和でありこの先の未来がずっと平和であることを、心からずっと願っています。原爆先生、この特別授業を通して学んだことは、たくさんあります。この原爆をずっと忘れません。本当にありがとうございました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

国語や社会で原爆について学んだことはありましたが、原爆先生の授業を受けて原爆のこわさ、おそろしさを改めて知ることができました。原爆が爆発する音を声で再現してくれたとき、とてもおどろき、思わず声が出そうになりました。これだけでも少しこわいと思いましたが、池田義三さんたちが実際に原爆にあつたときはもっと大きな音でこわかったと思います。色々な条件が重なって原爆が落ちてきても池田義三さんたちが命を落とさずにすんだのは本当に奇跡だと思います。原爆にあい、全身にやけどをおいまだ生きていた人々は痛く、苦しく、非常につらかったと思います。人々が灰になって一瞬で消え去ってしまうなんて想像もできずおそろしいと思いました。広島で5人に2人が命を落としてしまったと聞き、原爆のおそろしさ、原爆のいりよくを感じることもできました。こんなにもおそろしい原爆をつくり、落とした人の気持ちには全く分かりません。この世界から核兵器がなくなればいいと思いました。この原爆のお話がもっとたくさんの人に知ってもらいたいと思います。今回してくれたお話は忘れません。今回は原爆について教えてくれてありがとうございました。これから多くの人に原爆について伝えてください。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を聞いて、おどろいた事
考えたことなどがあります。おどろいた事が
原爆先生のお父さんが人類で初めて爆心
地に行ったこと、原爆によつて5人に2人が
亡くなつてしまつたこと、地面が3000メートルが
とけてしまつたこと、一しゅんで人が消えて
しまうことというようなことであつた。私はくわしく
知ることがなかつたので、すごくおどろくことがあり
ました。考えた事が、侯補になつた都市で
京都が選ばれなかつたのが日本人のため
だつたのに、なぜ原爆をおとして多くの
死者を出したのかと考へてしまいました。
原爆があつたことで多くの人が亡
くなり、アメリカが悪いという考へを持てしま
う人も出てきてほつています。原爆は本当に
最悪なもの、というのがよく分かりま
した。そして、原爆のことを忘れることは
罪です。このことを忘れることがないよう
に後世へもつと伝えてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆の特別授業を受けて、初めて知ったこと、おどろいたことが、ありました。

授業の内容のほとんどは、初めて知ったことでした。原爆のことは、社会の授業で原爆投下とその日付、あと内容だったため、原爆投下のことについて、よく知れました。実際に、原爆を体験した人の話だったため、そのときの大変さや、苦しさ、被爆者の気持ちも、知ることができました。

それ以外にも、原爆「リトルボーイ」や、原爆の温度、原爆を落とす場所、爆撃機エノラ・ゲイなど、色々なことについても知ることができました。私は前まで、「原爆ドーム」という言葉しか知らなかったため、貴重な体験ができました。原爆先生の特別授業を受けて初めて知ったことがたくさんあったので、良かったです。他にも、おどろいたこともありました。原爆先生ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島原爆についてはあまり知らなかった
のでこの特別授業を受けて原爆のおそ
ろしさについて知ることができてして
もこわいと思いました。

戦争もこわいと思っていましたが
今日の話を聞いて原爆もこわい
と分かり、二度と戦争はおこな
いでほしいし二度と原爆をおと
さないでほしいということをお
ためて思いました。

このこわさを知って二度と戦争
にならしてほしいです。

原爆先生の授業はとてもよ
く分かりました。

ありがとうございました。

これからもこのおそろしさを
いろいろな人につたえていて、世界
から原爆がなくなるとほしい
です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の話聞いて原爆は
こわいこと分かっていただけ
が実体験者の義三さんの話を聞くと
とてもこわいと思ったしムービーを見て
本当におびえていたのが分かり
当時は本当に悲さんできょうふ
しかなかたんだと思いました。そして
実体験者の話はとても貴重で人生
で2回もないくらいの出来事になり
ました。そして原爆のこわさ、表面
温度、目標の場所だった所、名前の
由来、放射線のうらさ、爆心地
とくになん条件などの色々なことが
分かりました。そしてはだしのゲンという
漫画を見たことがあり本当なの
かと少し疑問をもっていました
が話を聞いて本当のことだとよく分
かりました。貴重な言語、体験あ
りがとうございました。原爆につ
いてくわしくなれました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

広島県に原爆が投下されとてもつらい思いをした
ということは知っていたけれど、投下された原爆は、
リトルボーイという名前でも意味は少年ということや、
重さ約4tもあることを初めて知れとてもいい経馬
になった。また、マシナなどでは原爆投下はパラシュー
トになっているがラジオゾンデに付け投下したことが
分かった。原爆は投下され半円をえがくように時速
300kmで近づき爆発したということがよく分かった。
この原爆が爆発によって原爆雲ができること
ということが分かり今は戦争が無いけれど話を
聞きとてもこわく痛々しく感じた。
また、今の話を聞き戦争のイメージが変わった。もし
も戦争がまた起きてしまうのはとてもおそろしく
感じる。戦争の痛々しい出来事は原爆ドームを
見れば分かるけれど人々が苦しみ、誰もが生きよう
と必死になったことを知った。とても信じたくない
事を受け止め、戦争が起きないように今ある平和
に感謝してこわく痛々しい出来事をくり返さない
ためにも目の前のことに目を向けることが大切だと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、あまり原爆のことを知りませんでした。

でも、今回原爆先生に教えてもらい、色々な事がわかりました。一番わかったのは、

「2度と同じ事をくりかえしてはいけないこと」
です。戦争や原爆投下は、しても良いことはありません。ただマイナスの事が増えるだけです。

私は原爆先生のお話を聞いている時、おそろしきで鳥はだか何度も、何度もたちました。

きっとその状況にいた義三さんは何十倍も何千倍もおそろしかつたのだと思います。

戦争や原爆投下のことはあまり考えたことがありませんでしたが今どんなに平和か、考える機会になりました。ありがとうございました。

お話を聞いている時、その状況が頭に浮かび涙が出そうになりました。それと同時に、なぜ世界はマイナスのことばかりやってしまうのかも考えました。

原爆先生にお話を聞いて、考える事や思うことがたくさんありました。原爆について調べてみようと思いました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

当時の広島のことについてたくさん教えて
いただきありがとうございました。人の声
や原子爆弾が実際に落とされている最中の
音などを自分たちに分かる言い方に言っ
ていただいたおかげでその時おきている
状況がパッと頭に思い浮かびました。
今まで8月6日に広島でこのようなことが
起きていたのは知っていても人々のこと
や町のようす、兵隊さんの言動などは
あまり分かっていませんでした。しかし、
原爆先生の授業を終えてからこの出来
事のとりえ方がそうとう変わりました。
あまり聞くことのできない実際に体験
した方のお話しも聞かせていただき
感謝の気持ちでいっぱいです。本当に
ありがとうございました。これからも
広島という市で起きたことを色々な
人に広めていく大切さをもっと、今まで
以上に考えていこう、そう僕は思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は、原爆についてくわしく
教えていただきありがとうございます。
とても分かりやすく、難しい
言葉は一つ一つ教えてくれ
て、よく伝わりました。

ぼくが今日の授業で原爆の
こわさが分かった。事が色々
ありましたが、その中でも特に
分かったのがあります。

一つ目は、原爆の温度です。
その温度が、高くて太陽も
こえる100万℃ということがとて
もおそろしいと感じました。

二つ目は、死亡率です。その数が
40%という5人に2人は亡くなっ
ている確率で、とてもこわいと思
いました。最後に今日は
おもしろい中、特別授業を
していただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回の原爆先生の特別授業を受けて、
原爆のことについて、とてもくわしく知れたので
とても良い機会でした。初めて知ったことも
たくさんあったので良かったです。

原爆の名前が「リトルボーイ」ということや、原爆は
100万ともすることを初めて知れました。

原子爆弾投下都市の条件があることも初めて
知りました。広島市人口35万人のうち、被爆者数が
24万人で、死者数が14万人もいたなんて、
とても大変なことだと思います。こんなに死者数
かであるのは、広島の人がかかわいそうだなと
思いました。

自分が思っていた以上に原爆は、こわいことで
あり、大変なことであるということを知りました。
また、原爆が落とされたら、死者数ももっと増えて
しまうので、落とさないでほしいなと思います。

原爆のことをたくさん知ることができたので、
とても良かったです。

ありがとうございました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生による特別授業ありがとうございました。ぼくはこの特別授業をうけて、自分が想像していたものとはかなりちがってとてもこわかったです。(戦争)

ぼくはこの授業で初めて「リトルボーイ」という原子爆弾を知りました。

この「リトルボーイ」は後ろにある羽を使って原子爆弾の向きを調節するのです。と思いました。でも、原子爆弾なんてもはやいらないものなので原子爆弾をつくらずするのはやめたほうがいいと思いました。

そしてもう一つ知った事が、原爆の熱にふれた人が一瞬で亡くなるなんて「核兵器はものすごく威力が強いものだ」と思いました。そしてその核兵器が何個も落とされたので頭の中に原爆が落とされた時の様子がうかびあがってきます。ムービーや写真などを使っていて分かりやすかったです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

/

ほくは、本を読んで広島に原子爆弾が落ちた事についてある程度知っていたけど、受講して初めて知る事がたくさんありました。例えば、原子爆弾を投下する条件や候補になった都市についてです。こんなにも米国は計画していたなんておそろしいなと思いました。それと、今回教えてくださった方が原爆を体験された方の息子さんでしたので、爆弾が投下された時の緊迫した様子を知ることができたので、原爆が改めてどのくらいの被害をもたらすのかを知りました。他にも、米国の様々な計画や具体的にどのような被害かまでたかも知りました。特別授業を受講して今、ほくたちに出来ることはもとこの原爆について知り、人に伝えることではないかと思えます。なぜなら、たいぶん前に起きた事で体験した人も減っていると思うので今度はほく達から教え、原子爆弾を使わないようになればいいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生に原爆があった時の事を話してもらって、原爆の恐しさ、死亡率を知り、戦争は二度とあってほしくないなと思いました。

広島に落とされた原爆「リトルボーイ」は、たくさんの人々の命をうばいました。その原爆は、太陽よりも温度が高く時速300kmで落とされました。

そして、たくさんの人々は、皮がはがれて肉が見えていたり、大やけどをしていたり、骨だけになっていたりと言っていて、想像するとしても怖くなりました。けれど、

実際に原爆を体験した人達の方が、私より何倍も怖かったと思います。

死亡率は40%で、35万人で5人に2人が死亡されて、とてもおどろきました。

私はこの授業を受けて、原爆について初めて知った事もおどろいた事がたくさんありました。なので、知れてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

僕は、原爆先生の授業を受講して思った
ことばかり残ったことが2つあります。

1つ目は、広島、原爆でせくなつてしまつた人々につ
いてです。当時の広島市の人口は35万人で
した。

その被爆者の数が24万人
せくなつてしまつた人々の数が14万人。その死
率がなんと40%でした。その5人に2人が原爆
によりなくなりました。僕の家族は5人家族ですが、
家族が2人までなくなつてしまうと、とても悲しいです。

2つ目は、広島に落とされた原爆、それが何となく
ついでに、リトルホーイは、高さ300m、重さ約47
トン、そのものが高さ9632mから距離300kmで落ち
てきたので、その中心を高さ600mの所を爆発
しました。その時、爆弾の中心の温度が100万度、
外側の温度が7000度、そして地上の表面の温度が
3000度でした。太陽よりも熱いものが真上に落ち
てきたのです。僕は授業を受講して、このようにこ
か2度とないことを願っています。この先もずうと
ずっと平和な世界が続けばいいと思います。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島原爆の話を聞いていたから、私は

とてもつらくて、悲しい事だな、と思いました。

私はあまり戦争や原爆のことについてはくわしくありません

でした。ですが、原爆先生にお話を聞いて

どんな事件で、どれだけつらかったのが分かりました。

でかしま、と私が「分かる」といって、ずとずとつらく

悲しいものだったんだと思います。それも、原爆を体験した方に

しか分からないつらさな人だ、と思います。

はなはとつらかったです。今回の受稿の題名「7000°の少年」

という題名、最ネオ、原爆先生が、題名の理由が分かる、と

言っており、ただ、石室が分かりました。

最ネオ、被爆者の方の内の1人かな?と、思っていました。

けれど全然、ちがいました。7000°の少年、というのは、

原爆のことでした。7000°というのは原爆が爆発した時の温度のこと

で、少年というのは原爆の直前、リトル・ボーイから来っていた

ことに、私はとてもおどろきました。

私は、お話を聞いているときに少し泣いてしまいました。

理由は、もちろん原爆の話があまりにも悲しかったからで、

改ためて、もう一度戦争や原爆、おこらないで欲しい、と強く願いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて原爆のおそろしさがよく分りました。

原爆は、約4秒もあって火球はつぎつぎと3000℃の熱線が降ってくるのはとても怖いと思いました。熱線にあたるといっしょで人が炭になってしまうのは、びっくりしました。広島の人に2人は命を落としてしまうのは、悲しいと思いました。

もう日本に原爆を落とさなかった人の命をなくしたくないのでずっと平和になりたいと思いました。

広島には原爆ドームという原爆のおそろしさを教えてくれる建物があるので見に行きたいです。

ぼくは、原爆についてよく知れたので特別授業に参加してよかったです。原爆のことは、ぜったいにわすれこはならないので原爆のことを教えてくれてありがとうございます。ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/10

まず一言いってあげたい。でもおめ
 にな。授業だ、おと思ひます。原爆の
 おそろしさや気持ちなどがよく伝わって
 きました。表面が太陽よりもあついでせ
 はだしのゲンでパラシュートでおおとい
 うのが実はちがうことや最初は京都に
 おとあ予定だったことなどの自分たちが知ら
 ないこと、知っているさらにそのことについ
 ても知れなかったことたくさんのことかあり
 ました。そのため自分がわかんなかった広島
 にもおす曲ちよのことか知れおいて
 自分にとっては大いに役にたつた授業だ
 ったと自分では感じておひます。ほか以
 外にも役に立つたという人たちがいると思ひ
 ます。おふん自分と同じように知らなかつたこと
 が知れおたり、もよくわしよをたつた人が
 いると思ひます。おので自分は自分にもみんお
 も役に立つたと思ひますのでこのまゝ原爆
 先生はつづけてほしいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆が落とされることについてあまり知らなかったけれど、今回の先生の話を書いて、原爆がそんなにもおそろしく、危険なことなのだと分かりました。そして、人々は、とても大変で苦しい思いをしていたのだと思います。

あまり、原爆が落ちたことは想像しづらかったけれど、「太陽が空から落ちてくるようなもの」と言われ、こんなに熱いものが落ちてくるんだと敬^敬みました。

その中でも、生きのびた人がいるのはとてもすごいなと思いました。話の中で、自分のことだけでなく、ケガを負っている人を助けたりしている人もいて、尊敬しました。

私だったら、自分のことでせいっぱいいた、たと思います。今も原爆で苦しんでいる人もいるから、この話は忘れないで、そして、これからはこういうことがおこらないようにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受講して、原爆のことや、広島に興味を持ちました。今まで多くの方が死んでしまったくらいしか知りませんでした。けれど今回の授業を受け、原爆のおそろしさや、当時の人々の様子などをくわしく知れて、とても良い経験になりました。私が一番おどろいたのは、原爆先生のお父さんが被爆人形に言った「きれいすぎる」という一言です。被爆者のことを聞いただけでも原爆のおそろしさが分かりました。なのに人形を見てきれいと言うことは、もともと被害が大きくて、おそろしいことが分かりました。

お話を聞いて原爆の後、広島はどうやってもう一度立ち上がったのかなどを調べてみたいと思いました。原爆先生の授業で原爆のことについて知れたのでよかったです。原爆で色々な被害が起きたことを忘れずに生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

(広島県)
私は四年生の夏休みに原爆ドームに行きました。
初め見た原爆ドーム^{はの原爆投下前}当時の様子なんて、想像できない
ような状態でした。レニカと骨組みだけになり、
悲惨な姿でした。その後広島記念資料館に行き
人の影の石を見たとき、こわくて鳥肌が立ちました。

そのことを原爆先生の授業を受けて、思い出しました。

原爆を投下するのは、直役5kmを起えること、

平野であること、空しゅうがなかつたこと、…などの

条件をクリアしなければならぬこと。候補が涼者陸

あつたこと。衝撃波が音速よりも速いこと。死亡率が

すごく高いこと。など知らなかつたことがたくさんあり

ました。最近では、原爆のことを話せる方が少なく

なつてゐると聞き、なかなかできない体験ができた

と思います。私の中では今まで原爆について怖い

イメージしかなかつたけど先生の話しを聞いて、

悲しからたり苦しからたりと、色々なイメージがわいてきました。

私は少しでもこういう兵器で苦しむ人が減れば

いいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して、
とても、当時の広島にいた義三さんの
思いが、広島風景が感じとれました。
でも、それは分かりやすい記録で
あって、実際に見ないと分からないこと
の方が多いいはずではないかと考え
ました。原爆によって亡くなった
人は、広島の人で2人と聞きました。
自分の友達、自分の家族、などの5人に
2人が亡くなることになると考えるて
も、よく想像できません。でも、
言葉にできないくらい悲しいのは
確かです。今の当たり前と
思っている日常は、いつか
急に壊れるかもしれないという
ことが、受講してよく分かりました。
原爆の怖さを自分より後の
世代に伝えていくことがとても
大切だと思いました。授業ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話を聞いて思ったことが3つあります。一つ目は、原爆がこんなにおそろしいものだと知らなかったので、原爆先生の話を聞いてびっくりしました。二つ目は、もうこんな事は、一度も、絶対におきてほしくないと思いました。1個の爆弾で何十万人の人がけがをしたり亡くなったりしてしまったからです。

三つ目は、もう戦争などは、いっさいしないで、外国の人とも仲良くして平和に暮らしていきたいなあと思いました。戦争などをしなければもう原爆を落としたりしないし、何十万人の人も死にません。

私は、原爆先生の特別授業を受けられて原爆は、どういう物なのか、何が起きたのかを知れてすごくいい勉強になりました。

私は、もう絶対におきてほしくないと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/16

少しおかつたところもあつたけど、原爆のことについて勉強した目らしい時間になりました。

原爆の玉球体が7000℃で太陽より暑いなんで知らなかつたので、びっくりしました。同じくそれをつくつたアメリカにもおどろきました。すごくビクビクしてきたので、もう戦争は起ころないようにはしています。

原爆は音より光の波の方が速いので、光が先かきつてから音がなるとは想像できず、おそろいなと思ひました。

2回目の先生の「フー……フー……」の時は、本当に心臓が飛び出そうになつたのをせめて目に覚えています。1回目の「フー……フー……」の時は、何か起つた分が「何からさ……」と思つていふと「まじりEカーン!!」と先生が「おれんたいしん」が身体がビクビクして、無意識に飛び上がったのも、ついにそのことにおつた覚えています。すごく貴重な体験になつたので、この体験を少しでも活かしていきたいと思います。ありがとうございました。これからおれんたいしんを長くしてくださいのお願いです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/10

1945年8月6日、広島に原爆が落とされたことを、今回先生に教えてもらったのは、とても貴重な体験だと思っています。
義三さんの見た様子が、そのままぼく達の頭の中に浮かんでくるお話をしました。
原爆という兵器のおそろしい三つのきょういも、よく覚えようと思います。熱線、衝撃波、放射線のいかは、アメリカの想像を絶する物で、ぼくはお話を聞いたただけで震えてしまいました。
熱線は人間の体を焼き尽くして、
衝撃波はその身をバラバラにしてしまう。
そして生き残った人も、放射線で体をむしばまれていきます。
ぼく達がこの授業で受けた事を、また次の人たちへとつないでいかないとはいけません。この原爆という兵器のおそろしさを、亡くなった義三さんのためにも、広島の人たちのためにも、後々の時代へとつないでいくのが、ぼくたちのやるべき事です。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の特別授業を受けて
原爆のおそろしさを改めて知ることが
できました。やはりみなさんがおぼた
ないし原爆のおそろしさを次世代におしえ
ないとこがも分からないから経験した人の証
を元に原爆のおそろしさを伝えていくこと
は本当にいいことだと思ひます。

これからどんどん原爆を体験している人
知る人が減っていくからこれから僕たちや
原爆ドームの存在などを伝えていき
たいと思ひました。

そして原爆は部陽よりもあついにことや
マリアナ諸島から打たれたなどの
事も知味ですごく原爆に対しての興味未
があきました。

そして一番聞いてびっくりしたことは
衝撃波の強さです。毎秒40m
で音速よりも速いことなと思ひました。
今日はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

前までは、原爆のことをあまり知らな
かったけど、今回の授業を受けて
みて、よく分かった。とても分かりやす
い授業で、広島原爆ドームのことが
よりよく分かった。爆弾が投下され
るとき、音を再現しているのが、とて
もはくかがあり、すごかったです。

すごく、バのこもった小説の読み
方だったのでも、授業に真けんに
取り組んでいるのだと伝わって、きました。
動画で原爆が投下されるしゅん
かんを見たときは、とても悲しか
たです。この授業を受けて、広
島の原爆のことなどが前よりも
よく分かり、より戦争のことなどが分
かりました。細かい所まで分かりやす
く説明してくれて、ありがとうございました。
私にとって、原爆は前に
思っていたイメージと変わりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けて、原爆の
こわさが知れました。

これまであまり調べたり知ったりする
機会がなくて、原爆のことをもと知してみたい
と興味をもちました。

原爆がどれだけこわいことが資料をみる
だけで分かりました。話を聞くと、おどろく
話ばかりで当時のことがよく分かりました。

原爆資料館できれいすぎると言って
いたけれど、私はそう(ない)と思います。
なので、もっと悲惨だったんだと思います。
実際に体験した人でないと分からないこと
があると思うと、大変だったんだという
ことが分かりました。

授業を受けて、昔の人の大変さ、
思いなどが知れました。

これから、自分でも原爆のことについて
少し考えてみようかな、と思いました。

授業ありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/10

広島に原爆が落とされたことは本を読んだりして
知っていたけど、実際に体験した人の話を聞く
のでは全く違うものでした。何故人間は兵器という
恐ろしいものを作ってしまったのだろうかと思いました。
今日の話を聞いて自分が全然原爆のことが分からな
いながら、たということが分かりました。

なにともわからないまま-しんてなつた人たちの
ことを思うとしても胸が痛いです。

太陽よりも熱い熱線や放射線や衝撃波の
中、どれほど痛くて怖かっただろう。今の私には
想像もつきません。思わず顔を背けたく
なるようだけれど、それがあつたことは事実です。
だから、それを知って、理解しないといけな
いと思います。世界で原爆を受けた国は日本一つ
しかありません。私は、本当の意味で原爆の
恐ろしさを伝えられるのは日本だけだ
と思いました。もう絶対に、二度と核兵器を
作っても、落としてもいけな
いと思いました。私は、この
授業のことを忘れないで生活したいです。そして、知る人が



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは歴史で原子爆弾があるのは知っていたけど他の爆弾と比べて生物に比べたら危険なものだと分かりました。また、原子爆弾は広いはんにの人々に被害をあたえていてその上死亡率が40%で原子爆弾のおそろしさが分かりました。原子爆弾は熱やしょうげき波以外にも何年も残る放射能があるから他より危険な物なんだと思いました。また、3mほどの物なのに600mの円を作って2kmくらいまでしょうげき波がくるのは原子力のすごさとおそろしさが分かりました。また、名前が「リトルボーイ」でどうしてその名前にしたのが気になりました。そして4つの重さの中にどれくらい原子力の爆薬があるか知りたいてい。原子爆弾は建物のない平野にしてしまうほど危ないものだし、もう二度と使っちゃいけないと思います。その原子爆弾を使わないために争いや戦争がないようになってほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

社会の勉強で『原爆』ということをし、てから気にな、ていて今日

原爆先生の特別授業をうけてみて

昔にどういふ事がおこ、ていたのかを
知れてよか、たです。

音の再現や細かい部分をメモをとり
なぜ広島や長崎におとされてしま、たのか
を教えてもらいました。

私は今までくわしく調べてない所を
くわしくみてみたり、考えたり、きいてみた
りすることでわからな、いことを知れると
うれし、いと思えることを知りました。

これから自分でわからな、いことなどは
も、と自分で考えていこうと授業をうけて
おもうことができました。

昔におこ、た原爆のことを知れたことで
昔の人がどれた、つづらか、たのか、改めて
わかりました。この授業をうけたことで
学、べてよか、たです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1 / 10

約47の原爆「トルボーイ」が広島に投下されたなんてとてもおどろきました。投下されたせいで、広島市人口35万人のうち死者が14万人も出て、5人に2人が死亡してしまい、残念に思いました。また、原爆のせいでやけどを負った人が何人も出たり、一秒もたたずに灰になってしまった人もいて、原爆がどれだけおそろしいものが学ぶことができました。他にも広島のことだけではなく、候補になった都市についても学ぶことができました。最終的には原子爆弾を投下したのは、広島、小倉、長崎だ、たけれど、京都が強くおされてました。しかし、京都は人間にとって重要な文化財だからやめたそうです。私はこのことを初めて知ったので、とても勉強になりました。近くに原子爆弾が投下され、建物の中が空どうになってしまった原爆ドームなど、そういう建物を見に行くと、原爆についても、と深く知りたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは最初原爆は「怖いもの、恐ろしいもの」
くらいしか思いませんでした。しかし、今回の
原爆先生の特別授業を受講して、特に
印象的だったのが2つあります。1つ目はたまた
ま3.12の原爆が人を14万人も殺してそこに住ん
でいた人たちの家をつきつきと破壊したこ
とです。あの原爆がこれだけの被害を出した
から科学の力は便利になつた一方人を苦しめるという
デメリットを知りました。2つ目は、当時現場にいた
軍人の気持ちです。軍人はひどい姿をした死体
を運んだり、火葬したり、いつもとちがう広島を見るの
がとても悲しく、辛く、大変だったんだろうなと思
いました。このように原爆は人を苦しめ傷つけ、
人生たつておぼせる最悪な武器だなと思った
し、もし国同士が対立したとしても絶対にこのような
ことはしてはならないなと思いました。本当に
今日の授業は改めて原爆がどんなものが
知れる大それたなことだと思ったし、今日学ん
だことは決して忘れてはならないなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

僕は原爆先生の特別授業と受けられてうれしかたです。原爆先生の父、池田さんが、実際に体験したことを聞きました。アメリカ軍で原爆を落とすころが、決まっていた「広島、小倉、長崎、新かた、横浜、京都」になっていてその中の広島と長崎に原爆が落とされてしまい、広島市には遺体がたくさんあつて、亡くなった人がかわいそうだと思いました。池田さんは17歳で軍に入つて死んでしまうおそれがあるのに2班の班長となつて心強いと思いました。僕達には体験できないことを原爆先生は教えてくれたので安全で安心することなく、いつなにかおこるかは、分からないので遠慮を引きしめて生活をしていきたいです。